

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	3,733	医療施設耐震化促進事業費補助金
合計	3,733	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・第三期岐阜県地震防災行動計画
5 救急・救助体制の充実
(2) 医療インフラ・情報体制の整備

(2) 国・他県の状況

- ・厚生労働省は、緊急度の高い事業として、医療施設耐震化促進事業費補助金及び医療施設等耐震整備事業費補助金を交付し、病院等の耐震化を促進している。

(3) 後年度の財政負担

- ・震災時における医療体制の確保のため、医療施設の耐震化の促進は急務であり、県の負担は妥当。

(4) 事業主体及びその妥当性

- ・保健医療計画上も医療提供体制の確保の充実は明記されており、また、国庫補助メニューを活用し、全県的に、医療施設の耐震化を推進していくものであることから、県が事業主体となることは妥当である。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 耐震化整備が未実施な第二次救急医療施設に対して、耐震診断に要する費用を助成することにより、医療機関の耐震化を促進する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

医療機関の計画に基づく施設整備に対する補助であるため、目標の設定ができない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>老朽化した医療施設の整備を通じてその経営の確保を図る事業であり、もって地域医療や救急医療の確保につながるため、事業の必要性が高い。</p>
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 耐震化に問題のある老朽化した医療施設は、患者の安全面からも早急な耐震化又は補強等の整備が必要である。</p>

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 医療施設が行う耐震診断に要する費用を助成し、医療施設の安全性の向上と震災時における医療体制の確保を図る。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	